所信表明の

概要

い手育成、水産物の販売などに定し、漁場の効率的な利用、担定し、漁場の効率的な利用、担業協同組合が地域営漁計画を策

きます。

水産物の販売促進活動については漁協合併による「山田ブラでは漁協合併による「山田ブラを強化し、生産者とともに県内を強化し、生産者とともに県内を強化し、生産者とともに県内などを継続して支援し、積極的なトップセールスも展開します。また、販路拡大を目指し消費者また、販路拡大を目指し消費者また、販路拡大を目指し消費者が、漁協のホームページ開設ない。 どIT環境整備への支援や破砕め、漁協のホームページ開設な ノロウイルス対策については

体で沿岸地域の観光活性化を図観光事業については、官民一

活動を推進します

所信表明の概要

る後期基本計画の策定を進めなる後期基本計画の策定を進めなる 民満足度の向上を目指し、

ことになりました賜り、3期目の町 長選挙におきま 長選挙におきまして当選の栄を月6日に執行されました山田町私は、任期満了に伴い去る7 公正な町政を基本に、 政を 町民参画と 引き続き公 担当する

[2]

全力を傾注する決意であります。の課題である産業振興の促進に財政改革の断行と当面する最大から寄せられた負託に応え、行 合わせて27年度を目標年次とす年度を目標年次とする第8次山年度を目標年次とする第8次山年度を目標年次とする第8次山 ちづくりを進め、町民の皆さま住民協働による活気あふれるま 主 を基本理念として、 自律・協働」のまちづくり

述べてまいります。 て取り上げた施策を中心に申 特にマニフェストな的な施策についてでな てであ

スピードで変化しつつ世界経済が極めて速いについてでありますが、町政を取り巻く情勢 計画となるように努力るまちづくりができる 協働による活気あふれ 住民 んでまいります。 現のために全力を挙げて取り組 が、その生 境整備で山田の未来を拓くひと福祉・保健医療の充実⑤教育環

ますが、

ません。また、都市と地方の格仕組みはいまだ出来上がってい経済の変化に即応して成長する いものとなっており、経済成長率は平均1・ 非正規雇用の増大などまた、都市と地方の格 1年以降2

地域の特性を生かした農林水産業活性化のための積極的支援 事業を支援

心、食育においても重要であり、産・地消の活動は食の安全・安 推進します。また、地域内の地と連携して活力ある集落営農を 高収益性品目であるリンドウ、産地直売の支援を推進します。 マンやホウレン草などの 食の安全・安地域内の地 関係機関 集落活

して要請していきます。 促進などの強化を国・県に継続ウイルスの除去と不活化の研究 動の活発化を支援し、関農業振興については、して要請していきます。

経営安定対策事業、畜産については、

広域牧場放 肉用牛肥育

牧推進事業、

家畜診療推進事業

します。 ど農家の所得向上に向けて支援 農地・水・環境保全向上対策な 農旅設等整備、農業生産活動や

田の魅力を生かした商工業・ 施します。

観光事業の育成強化

験型観光で交流

に沿った弾力的な運用をしてい 応とし、中長期の課題について がとし、中長期の課題について がとり、中長期の課題について がとり、中長期の課題について

す。その提言などについては、とした地域活性化策を検討しま来年にかけて第1次産業を基盤

水産業を活性化させる重要な事りました。これらの取り組みを維持・増大に取り組むことにな

業と位置付け、

積極的に支援し

来年にかけて第1

会」を立ち上げたところでありめ「山田町産業活性化推進協議新たな産業振興策を模索するた

いて産業分野を越えて共有し、 産業構造の現状や課題などに

季カキ出荷試験の実施、加工業定めたところです。その中で春ついて具体的な取り組み事項を

改善や協業・分業の試験実施な者と連携したワカメ出荷方法の

付加価値の向上や生産量の

地域営漁

計

支援します。また、中小企業融支援します。また、中小企業融支援します。特にも、宮古・に取り組みます。特にも、宮古・に取り組みます。特にも、宮古・に取り組みます。また、中小企業融大を進めるなど、雇用の場の拡大 援や中心商店街空き店舗対策を業、地域総合振興事業運営の支工会が取り組む経営改善普及事工会が取り組む経営改善普及事 いることから、宮古・下閉伊地部品を製造する企業が集積して て情報を共有しながら企業誘致域産業活性化協議会の一員とし りました。

型観光を推進し、交流人口の拡地域資源を有効に活用した体験の導入など、優れた自然環境と リズムの定着拡大による漁業と光客の誘致拡大、マリン・ツー季折々のイベント開催による観季折の地域特性を生かした四 どの予約販売によるオ 観光との連携、 大を図って オランダ島は、素味へを図っていきます。 カキ・ホタテな 素晴られ 制

議」が設立され、沿岸市町村がる「いわて沿岸広域観光推進会 連携して情報発信することにな

小島を取得し、オランダ島と一の象徴となっています。さらに水浴場として広く認知され、町 さらに

[3]

備地域活動支援交付金事業を実け生産施設整備の支援や森林整林業振興については、しいた

林業振興については、しなどを引き続き支援します